

問1 自動車や電子機器などを海外へ販売することで経済発展を遂げた、韓国の工業化の形態を何という？

1. 輸入代替型 2. 輸出指向型 3. 資源依存型 4. 内需主導型

問2 ベトナムで、安価で豊富な労働力を背景に進んでいる、農業中心から産業構造が変化する現象を何という？

1. 市場経済化 2. 都市化 3. 農業改革 4. 工業化

問3 インド南部のバンガロールに拠点を置き、ICT産業の発展を支えている中心的な業務分野を何という？

1. ソフトウェア 2. ハードウェア 3. ネットワーク 4. 半導体

問4 東南アジアにおいて、モンスーンの影響で夏に降水量が多くなることを活かして発達した農業形態を何という？

1. 畑作 2. 稲作 3. プランテーション農業 4. 牧畜

問5 メコン川の下流域に形成され、東南アジア有数の米の生産地となっている地帯を何という？

1. デルタ（三角州） 2. 後背湿地 3. 扇状地 4. 自然堤防

問6 インドでヒンドゥー教徒が聖なる川として崇め、沐浴を行うことで有名な川を何という？

1. メコン川 2. インダス川 3. ガンジス川 4. ナイル川

問7 韓国の首都であり、政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？

1. ソウル 2. 釜山 3. 大邱 4. 仁川

問8 ヒマラヤ山脈などが影響し、南アジアに夏に雨をもたらす風を何という？

1. 季節風（モンスーン） 2. 貿易風 3. 偏西風 4. 極東風

問9 中国において、漢民族以外の少数民族が住む地域に設けられている行政単位を何という？

1. 自治区 2. 特別行政区 3. 直轄市 4. 省

問10 中国などが資源の独占や確保を目的として行う、資源の国外への持ち出しを制限する措置を何という？

1. 関税引き下げ 2. 輸入割当 3. 輸出規制 4. 貿易自由化

問11 東南アジア諸国が、平和と経済発展を目指して1967年に設立した国際連合を何という？

1. 南米諸国連合 2. 欧州連合 3. 東南アジア諸国連合 4. アフリカ連合

問12 ヒマラヤ山脈のように、プレートの衝突によって形成された比較的新しい造山帯を何という？

1. 楯状地 2. 新期造山帯 3. 安定陸塊 4. 古期造山帯

問13 ASEANの加盟国間で経済的な結びつきを強めるために創設された、関税の撤廃や削減を目指す枠組みを何という？

1. 環太平洋パートナーシップ協定 2. 北米自由貿易協定 3. 欧州経済領域 4. ASEAN自由貿易地域

問14 中国が提唱する巨大経済圏構想において、陸上の交通網として整備されている道筋を何という？

1. 東アジア共同体 2. アジアインフラ投資銀行 3. 一帯一路 4. シルクロード経済ベルト

問15 ヒンドゥー教徒が聖なる川として崇拝するガンジス川のほとりにあり、沐浴が行われる有名な都市を何という？

1. デリー 2. ムンバイ 3. コルカタ 4. バラナシ

問16 乾燥した砂漠気候のサウジアラビアにおいて、地下水をくみ上げて行う農業を何という？

1. 焼畑農業 2. 稲作農業 3. 放牧 4. 灌漑農業

答え合わせ・解説

問1	答え 2 輸出指向型	自動車や半導体、スマートフォンなど、世界的に競争力のある製品を生産し、輸出することで外貨を獲得する手法です。国家主導で特定の産業を重点的に育てることで、短期間での経済成長を達成しました。
問2	答え 4 工業化	豊富な若い労働力と賃金の安さを武器に、外国から多くの企業が進出し、衣類や電子機器などの製造を中心とした工業化が急速に進展しました。
問3	答え 1 ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問4	答え 2 稲作	この豊かな雨と高い気温を利用して、古くから米を栽培する稲作が発展しました。特に、デルタ地帯などの水が豊富な平野部では、集約的な稲作が行われ、人々の主食を支える重要な産業となりました。
問5	答え 1 デルタ（三角州）	このように河口付近に作られる平地をデルタ（三角州）と呼びます。メコン川のデルタ地帯は、熱帯特有の高温多雨な気候と肥沃な土壌に恵まれており、東南アジアでも特に米の生産が盛んな地域です。
問6	答え 3 ガンジス川	ヒンドゥー教徒にとって、この川で沐浴することは罪が洗い流され、浄化されることであると信じられています。そのため、多くの巡礼者が川辺の都市（バラナシなど）を訪れます。また、広大な平野を潤す農業用水としても、インドの人々にとって不可欠な存在です。
問7	答え 1 ソウル	ソウルは韓国の政治機関や主要企業の本社が集まる、経済発展の心臓部です。非常に人口密度が高く、近代的な超高層ビルと伝統的な宮殿などが混在する、活気ある大都市として知られています。
問8	答え 1 季節風（モンスーン）	南アジアでは、夏になると海側から湿った空気が陸地へ向かって吹き込み、これが高いヒマラヤ山脈にぶつかることで上昇気流が発生し、多量の雨をもたらします。この夏のモンスーンのおかげで、稲作などの農業に必要な水が確保されます。一方で、冬には陸地から乾燥した風が吹くため、乾燥した季節が続きます。
問9	答え 1 自治区	中国には内モンゴル自治区、チベット自治区など、現在5つの主要な自治区が設けられています。これらの地域では、その土地の民族の言葉や伝統を維持し、一定範囲の自治を行う権利が法律で認められています。
問10	答え 3 輸出規制	「輸出規制」は、自国の産業を守るため、あるいは国際的な影響力を高めるために行われます。資源価格を意図的に操作したり、特定の国への供給を絞ったりすることで、外交や経済の対立に利用されるケースが見られます。
問11	答え 3 東南アジア諸国連合	「東南アジア諸国連合（ASEAN）」は、1967年にバンコク宣言によって設立されました。加盟国同士で関税の撤廃や協力関係の構築を進め、経済統合を推進しています。
問12	答え 2 新期造山帯	新期造山帯は、こうしたプレートの境界付近で急激な隆起が起きた地域です。そのため、高い山脈や険しい地形が多く見られるのが特徴です。世界にはヒマラヤ山脈のほか、アンデス山脈やアルプス山脈などが含まれます。これらの地域は地殻活動が活発であり、地震や火山活動が頻繁に発生することでも知られています。
問13	答え 4 ASEAN自由貿易地域	ASEAN自由貿易地域は、加盟国間での工業製品などの関税を段階的に撤廃し、より自由な貿易を行うための枠組みです。これにより、単なる地域協力にとどまらず、一つの経済圏として成長することを目指しました。
問14	答え 4 シルクロード経済ベルト	「一帯一路」は、陸のルートである「シルクロード経済ベルト」と、海のルートである「21世紀海上シルクロード」で構成されます。鉄道や道路の建設を通じて、中国から中央アジア、そしてヨーロッパまでの物流網を構築しようとしています。
問15	答え 4 バラナシ	バラナシはガンジス川沿いの都市で、多くの巡礼者が川で体を清める「沐浴」を行い、祈りを捧げます。この街は歴史も古く、人々の生活と宗教が密接に結びついた景観が見られます。伝統的な儀式や祭礼が日々行われており、インド文化の象徴的な場所として有名です。
問16	答え 4 灌漑農業	灌漑農業は、オアシスや深い地層にある地下水（化石水など）をくみ上げて畑に運び、農業を行う手法です。また、雨が降らないため海水を真水に変える高度な淡水化施設も活用されています。これらの技術により、過酷な砂漠環境においても野菜や果物などの栽培が可能になっています。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 平壤	平壤はその北朝鮮の首都であり、政治や経済、文化の拠点となる大都市です。大同江という川が市内を流れており、多くの公共施設やモニュメントが整備されています。
問2	答え 3 中国	北朝鮮の北部は、鴨緑江や豆満江といった川を隔てて中国と長い国境を接しています。また、その東側のごく一部ではロシアとも国境を接しています。中国は地理的に近いだけでなく、地政学的な関係からも北朝鮮にとって非常に重要な隣国です。
問3	答え 2 マニラ	マニラは、フィリピンの最大の島であるルソン島に位置する首都です。古くからアジアとヨーロッパを結ぶ貿易拠点として発展し、スペイン統治時代にはその中心地として機能しました。現在でもフィリピンの政治、経済、教育の中心地として多くの企業や官公庁が集まっています。
問4	答え 4 天井川	川底が周辺の地面よりも高くなってしまった川を「天井川」と呼びます。大雨が降ると堤防が決壊しやすく、古くから周辺地域に甚大な洪水被害をもたらしてきました。
問5	答え 3 ウランバートル	首都であるウランバートルは、急速な経済発展に伴い、国内の人口の多くが集中する都市となりました。政治や行政、経済の中心であり、近代的なビルと伝統的な生活が混ざり合うユニークな景観を見せています。
問6	答え 3 バンガロール	バンガロールは「インドのシリコンバレー」とも呼ばれ、ソフトウェア開発や高度なITサービスを提供する企業が非常に多く集まっています。快適な気候と教育機関の充実も、優秀な人材が集まる大きな要因となりました。
問7	答え 2 熱帯モンスーン	熱帯モンスーン気候は、一年を通して気温が高く、モンスーン（季節風）が吹く時期に雨が集中するのが特徴です。この豊富な雨と高い気温という条件が稲作に最適であるため、ガンジス川流域では古くから米づくりが盛んに行われてきました。また、この気候は多様な植生や生物多様性を育む基盤ともなっています。
問8	答え 1 日系企業	これらの日系企業は、現地に工場を建設して自動車や電気機器などの製品を生産しました。これが東南アジアの工業化を大きく前進させ、地域経済の成長を支える強力なエンジンとなりました。
問9	答え 2 英語	インド国内には数百を超える言語が存在し、地域によって話す言葉が異なります。そのため、異なる地域の人々がコミュニケーションを取るための「共通語」として、またビジネスや高等教育の言語として英語が不可欠な存在となっています。
問10	答え 4 ヒマラヤ山脈	ヒマラヤ山脈には、世界最高峰のエベレストをはじめとする8000メートル級の山々が多数存在します。これらは、インド亜大陸がユーラシア大陸に衝突することで隆起してできました。
問11	答え 1 マラッカ海峡	マラッカ海峡は、マレー半島とインドネシアのスマトラ島の間に位置する狭い海峡です。世界の海上貿易の大きな割合を占める重要な航路であり、石油を運ぶタンカーなど、毎日多数の船が行き交っています。この海峡を支配することは、古くから富を蓄えることにつながりました。
問12	答え 2 稲作	稲作は、水を張った水田で米を育てる農業形態です。ジャワ島ではこの気候を利用して、年に2回から3回米を収穫する多期作が行われることもあります。
問13	答え 1 世界の工場	中国は、衣類や玩具などの軽工業から始まり、やがて電機製品や自動車などの高度な製品に至るまで、驚異的な規模で生産を拡大しました。これにより、中国は世界中の消費財を供給する拠点となり、「世界の工場」と称されるようになりました。
問14	答え 1 アジア最長	長江はアジアで最も長く、世界でもナイル川、アマゾン川に次ぐ規模を誇ります。その流域は古くから文明の発祥地であり、現在でも中国経済の重要な拠点となっています。
問15	答え 2 シリコンアイランド	台湾は、この半導体の受託製造において世界トップクラスのシェアを誇る企業を抱えています。半導体の材料であるシリコンと、その産業が集積する島であることから「シリコンアイランド」と呼ばれています。

問1 メコン川の下流域に形成され、東南アジア有数の米の生産地となっている地帯を何という？

1. デルタ（三角州） 2. 後背湿地 3. 扇状地 4. 自然堤防

問2 中国が1980年代から海外からの投資を積極的に受け入れるために進めた政策を何という？

1. 人民公社化 2. 改革開放 3. 大躍進 4. 文化大革命

問3 東南アジアにおいて、モンスーンの影響で夏に降水量が多くなることを活かして発達した農業形態を何という？

1. 畑作 2. 稲作 3. プランテーション農業 4. 牧畜

問4 アジア州において、夏に海から陸へ向かって吹く季節風の向きを何という？

1. 南東 2. 南西 3. 北西 4. 北東

問5 乾燥した砂漠気候のサウジアラビアにおいて、地下水をくみ上げて行う農業を何という？

1. 焼畑農業 2. 稲作農業 3. 放牧 4. 灌漑農業

問6 インド南部のバンガロールに拠点を置き、ICT産業の発展を支えている中心的な業務分野を何という？

1. ソフトウェア 2. ハードウェア 3. ネットワーク 4. 半導体

問7 中国の青海高原から東シナ海へ流れる、アジアで最も長い河川を何という？

1. アジア最長 2. 全長5000km超 3. 流域面積世界一 4. 世界最長

問8 ヒマラヤ山脈などが影響し、南アジアに夏に雨をもたらす風を何という？

1. 季節風（モンスーン） 2. 貿易風 3. 偏西風 4. 極東風

問9 北朝鮮において、豊富な地下資源を背景に経済の柱となっている産業は何か？

1. 軽工業 2. 重工業 3. サービス業 4. ハイテク産業

問10 中国が沿岸部に設置し、海外からの企業を誘致することで急速な工業化を促した区域を何という？

1. 経済特区 2. 自由貿易協定 3. 共同市場 4. 関税同盟

問11 ヒンドゥー教徒が聖なる川として崇拜するガンジス川のほとりにあり、沐浴が行われる有名な都市を何という？

1. デリー 2. ムンバイ 3. コルカタ 4. バラナシ

問12 モンゴルで古くから行われている、草地を求めて家畜とともに移動する生活様式を何という？

1. プランテーション農業 2. オアシス農業 3. 遊牧 4. 焼畑農業

問13 ASEANの加盟国間で経済的な結びつきを強めるために創設された、関税の撤廃や削減を目指す枠組みを何という？

1. 環太平洋パートナーシップ協定 2. 北米自由貿易協定 3. 欧州経済領域 4. ASEAN自由貿易地域

問14 黄河の中流域で広く見られる、風によって運ばれた細かい土壌を何という？

1. 溶岩 2. 石灰岩 3. 砂岩 4. 黄土

問15 インドで古くから続く身分制度で、憲法で禁止された現在も人々の生活に影響を残しているものを何という？

1. カースト制度 2. 徴兵制度 3. 戸籍制度 4. 封建制度

答え合わせ・解説

問1	答え 1 デルタ (三角州)	このように河口付近に作られる平地をデルタ (三角州) と呼びます。メコン川のデルタ地帯は、熱帯特有の高温多雨な気候と肥沃な土壌に恵まれており、東南アジアでも特に米の生産が盛んな地域です。
問2	答え 2 改革開放	1978年の中国共産党大会を機に開始された「改革開放」政策では、対外開放が掲げられました。特に経済特区を設置し、外国からの資本や技術を導入するための優遇措置を講じました。これにより、急速に外資企業が進出し、中国の工業化が一気に進展しました。
問3	答え 2 稲作	この豊かな雨と高い気温を利用して、古くから米を栽培する稲作が発展しました。特に、デルタ地帯などの水が豊富な平野部では、集約的な稲作が行われ、人々の主食を支える重要な産業となりました。
問4	答え 1 南東	夏になると、陸地が海よりも早く温まるため、相対的に気圧が低い大陸側に向かって、海から湿った空気が流れ込みます。これが南東の風となり、アジア東部や南部に多くの雨をもたらします。逆に冬は、冷えた大陸から海に向かって北西の風が吹くため、乾燥した季節となります。
問5	答え 4 灌漑農業	灌漑農業は、オアシスや深い地層にある地下水 (化石水など) をくみ上げて畑に運び、農業を行う手法です。また、雨が降らないため海水を真水に変える高度な淡水化施設も活用されています。これらの技術により、過酷な砂漠環境においても野菜や果物などの栽培が可能になっています。
問6	答え 1 ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問7	答え 1 アジア最長	長江はアジアで最も長く、世界でもナイル川、アマゾン川に次ぐ規模を誇ります。その流域は古くから文明の発祥地であり、現在でも中国経済の重要な拠点となっています。
問8	答え 1 季節風 (モンスーン)	南アジアでは、夏になると海側から湿った空気が陸地へ向かって吹き込み、これが高いヒマラヤ山脈にぶつかることで上昇気流が発生し、多量の雨をもたらします。この夏のモンスーンのおかげで、稲作などの農業に必要な水が確保されます。一方で、冬には陸地から乾燥した風が吹くため、乾燥した季節が続きます。
問9	答え 2 重工業	北朝鮮の経済は、この資源を利用した鉄鋼業や機械工業、化学工業といった重工業を中心に成り立っています。国家主導による計画経済の下、大規模な工業地帯が各地に形成されました。
問10	答え 1 経済特区	最初に指定された深圳などが代表例で、ここには外資企業の工場が次々と建設されました。税金の免除や安価な労働力といったメリットにより、多くの企業が拠点を置くこととなりました。
問11	答え 4 バラナシ	バラナシはガンジス川沿いの都市で、多くの巡礼者が川で体を清める「沐浴」を行い、祈りを捧げます。この街は歴史も古く、人々の生活と宗教が密接に結びついた景観が見られます。伝統的な儀式や祭礼が日々行われており、インド文化の象徴的な場所として有名です。
問12	答え 3 遊牧	そのため、人々は羊や馬、牛などの家畜を飼い、わずかな草を求めて広い草原を移動する遊牧という生活を送ってきました。移動式のテントである「ゲル」は、この生活様式に最適化された伝統的な住居です。
問13	答え 4 ASEAN自由貿易地域	ASEAN自由貿易地域は、加盟国間での工業製品などの関税を段階的に撤廃し、より自由な貿易を行うための枠組みです。これにより、単なる地域協力にとどまらず、一つの経済圏として成長することを目指しました。
問14	答え 4 黄土	この土壌は「黄土」と呼ばれ、色が黄色いことが名前の由来です。非常に柔らかく水はけが良いため、古くからこの地域では農業が行われてきました。しかし、一方で非常に侵食されやすく、黄河が黄色く濁る原因ともなっています。
問15	答え 1 カースト制度	この制度では、生まれ持った階層によって職業や生活習慣が厳しく決められていました。現在、インド憲法ではこの制度に基づく差別は全面的に禁止されていますが、地域やコミュニティのつながり、結婚のあり方など、人々の根深い社会習慣や意識には依然としてその影響が色濃く残っています。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 上海	上海は長江の河口近くに位置し、貿易港として世界有数の貨物取扱量を誇ります。高層ビルが立ち並ぶ国際的な金融・商業の中心地であり、多くの外国企業も進出しています。
問2	答え 1 カースト制度	この制度では、生まれ持った階層によって職業や生活習慣が厳しく決められていました。現在、インド憲法ではこの制度に基づく差別は全面的に禁止されていますが、地域やコミュニティのつながり、結婚のあり方など、人々の根深い社会習慣や意識には依然としてその影響が色濃く残っています。
問3	答え 4 天井川	川底が周辺の地面よりも高くなってしまった川を「天井川」と呼びます。大雨が降ると堤防が決壊しやすく、古くから周辺地域に甚大な洪水被害をもたらしてきました。
問4	答え 1 自動車	特に自動車産業が非常に盛んで、多くの外資系企業が工場を置いています。「東洋のデトロイト」と呼ばれるほど、自動車生産の拠点として世界的に重要な地位を占めています。
問5	答え 3 東南アジア諸国連合	「東南アジア諸国連合（ASEAN）」は、1967年にバンコク宣言によって設立されました。加盟国同士で関税の撤廃や協力関係の構築を進め、経済統合を推進しています。
問6	答え 1 ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問7	答え 4 黄土	この土壌は「黄土」と呼ばれ、色が黄色いことが名前の由来です。非常に柔らかく水はけが良いため、古くからこの地域では農業が行われてきました。しかし、一方で非常に侵食されやすく、黄河が黄色く濁る原因ともなっています。
問8	答え 4 ASEAN自由貿易地域	ASEAN自由貿易地域は、加盟国間での工業製品などの関税を段階的に撤廃し、より自由な貿易を行うための枠組みです。これにより、単なる地域協力にとどまらず、一つの経済圏として成長することを目指しました。
問9	答え 3 バンコク	首都であるバンコクは、この川のほとりに位置し、東南アジアでも有数の国際都市として発展しました。運河が張り巡らされた地形から「東洋のベニス」とも呼ばれた歴史を持ちます。
問10	答え 3 石油	石油はエネルギー源やプラスチックなどの原料として世界中で利用されています。サウジアラビアはOPEC（石油輸出機構）の中心的なメンバーであり、その生産量は世界経済に大きな影響を及ぼしています。国内では採掘された石油を輸出することで得た外貨を元手に、インフラ整備や社会開発を行ってきました。
問11	答え 2 新期造山帯	新期造山帯は、こうしたプレートの境界付近で急激な隆起が起きた地域です。そのため、高い山脈や険しい地形が多く見られるのが特徴です。世界にはヒマラヤ山脈のほか、アンデス山脈やアルプス山脈などが含まれます。これらの地域は地殻活動が活発であり、地震や火山活動が頻繁に発生することでも知られていません。
問12	答え 2 英語	インド国内には数百を超える言語が存在し、地域によって話す言葉が異なります。そのため、異なる地域の人々がコミュニケーションを取るための「共通語」として、またビジネスや高等教育の言語として英語が不可欠な存在となっています。
問13	答え 1 アジア最長	長江はアジアで最も長く、世界でもナイル川、アマゾン川に次ぐ規模を誇ります。その流域は古くから文明の発祥地であり、現在でも中国経済の重要な拠点となっています。
問14	答え 4 クアラルンプール	クアラルンプールはマレー半島の西側に位置する都市です。高層ビルが立ち並ぶ近代的な街並みが特徴で、象徴的なペトロナス・ツインタワーなど、急速な経済発展を象徴する建物が多く存在します。単なる政治の中心地であるだけでなく、周辺の都市と一体となって国際的な経済拠点としての地位を確立しています。
問15	答え 3 石油	石油は、太古の生物の死骸などが長い年月をかけて変化した化石燃料であり、燃料や化学製品の原料として世界中で利用されています。インドネシアはかつてOPEC（石油輸出機構）に加盟していたほどの大産油国であり、その輸出額は国内経済を大きく成長させる原動力となりました。

問1 インドネシアにおいて、かつて経済の大きな柱となっていた地下資源で、現在でも重要な輸出品となっているものを何という？

1. 石炭 2. 銅鉱 3. 石油 4. 鉄鉱石

問2 インドでヒンドゥー教徒が聖なる川として崇め、沐浴を行うことで有名な川を何という？

1. メコン川 2. インダス川 3. ガンジス川 4. ナイル川

問3 乾燥した砂漠気候のサウジアラビアにおいて、地下水をくみ上げて行う農業を何という？

1. 焼畑農業 2. 稲作農業 3. 放牧 4. 灌漑農業

問4 長江の下流域に位置し、巨大な工業都市として発展している中国の都市を何という？

1. 上海 2. 北京 3. 広州 4. 重慶

問5 夏に吹く季節風の影響で、アジア州の広い範囲が高温多湿になり、多くの雨が降る時期を何という？

1. 乾季 2. 寒季 3. 雨季 4. 暖季

問6 インドで、多様な民族や言語が存在する中で、多くの人々に通じ公用語の一つとなっている言語は何という？

1. ベンガル語 2. 英語 3. タミル語 4. ヒンディー語

問7 インド南部のバンガロールに拠点を置き、ICT産業の発展を支えている中心的な業務分野を何という？

1. ソフトウェア 2. ハードウェア 3. ネットワーク 4. 半導体

問8 マレー半島とボルネオ島の一部を領土とするマレーシアの首都を何という？

1. プノンペン 2. ビエンチャン 3. シンガポール 4. クアラルンプール

問9 中東の多くの国々で広く信仰されており、各地にモスクが建てられている宗教を何という？

1. キリスト教 2. 仏教 3. イスラム教 4. ヒンドゥー教

問10 アジア州において、夏に海から陸へ向かって吹く季節風の向きを何という？

1. 南東 2. 南西 3. 北西 4. 北東

問11 多くの島々から構成されている国であるフィリピンの首都を何という？

1. バンコク 2. マニラ 3. ジャカルタ 4. ハノイ

問12 中東の大部分を占めており、一年を通して降水量が極めて少ない気候帯を何という？

1. 乾燥帯 2. 温帯 3. 冷帯 4. 熱帯

問13 中国において、最初の経済特区が華僑の資本を導入しやすく貿易に便利であったために集中して設けられた場所を何という？

1. 山岳地帯 2. 沿岸部 3. 内陸部 4. 砂漠地帯

問14 中国の西部に位置し、世界で最も高い山々が連なっている地形を何という？

1. アルプス山脈 2. アンデス山脈 3. ロッキー山脈 4. ヒマラヤ山脈

問15 ヒマラヤ山脈にある、標高が世界で最も高い山を何という？

1. マカルー 2. エベレスト 3. K2 4. カンチェンジュンガ

答え合わせ・解説

問1	答え 3 石油	石油は、太古の生物の死骸などが長い年月をかけて変化した化石燃料であり、燃料や化学製品の原料として世界中で利用されています。インドネシアはかつてOPEC（石油輸出国機構）に加盟していたほどの大産油国であり、その輸出額は国内経済を大きく成長させる原動力となりました。
問2	答え 3 ガンジス川	ヒンドゥー教徒にとって、この川で沐浴することは罪が洗い流され、浄化されることであると信じられています。そのため、多くの巡礼者が川辺の都市（バラナシなど）を訪れます。また、広大な平野を潤す農業用水としても、インドの人々にとって不可欠な存在です。
問3	答え 4 灌漑農業	灌漑農業は、オアシスや深い地層にある地下水（化石水など）をくみ上げて畑に運び、農業を行う手法です。また、雨が降らないため海水を真水に変える高度な淡水化施設も活用されています。これらの技術により、過酷な砂漠環境においても野菜や果物などの栽培が可能になっています。
問4	答え 1 上海	上海は長江の河口近くに位置し、貿易港として世界有数の貨物取扱量を誇ります。高層ビルが立ち並ぶ国際的な金融・商業の中心地であり、多くの外国企業も進出しています。
問5	答え 3 雨季	夏には海から湿った季節風が吹き込むため、各地で雨が降り続く雨季が訪れます。この期間は非常に高温多湿であり、植物の成長を促すための豊富な水が得られるため、稲作などの農業にとって最も重要な時期となります。対照的に冬には、大陸から乾燥した風が吹く乾季となり、雨が極端に少なくなります。
問6	答え 2 英語	インド国内には数百を超える言語が存在し、地域によって話す言葉が異なります。そのため、異なる地域の人々がコミュニケーションを取るための「共通語」として、またビジネスや高等教育の言語として英語が不可欠な存在となっています。
問7	答え 1 ソフトウェア	インド南部のバンガロールには、IT企業が集中し、特にコンピュータのソフトウェア開発が盛んです。欧米などの先進国の企業からシステム開発を請け負うことで、世界的なICT産業の拠点へと成長しました。
問8	答え 4 クアラルンプール	クアラルンプールはマレー半島の西側に位置する都市です。高層ビルが立ち並ぶ近代的な街並みが特徴で、象徴的なペトロナス・ツインタワーなど、急速な経済発展を象徴する建物が多く存在します。単なる政治の中心地であるだけでなく、周辺の都市と一体となって国際的な経済拠点としての地位を確立しています。
問9	答え 3 イスラム教	イスラム教は唯一神アッラーを信仰し、クルアーン（コーラン）を聖典とします。中東の生活や文化の根底にはイスラムの教えがあり、礼拝の場であるモスクは地域のコミュニティの中心でもあります。一日五回の礼拝や、断食月（ラマダン）といった習慣が、信者の日々の生活に深く根付いています。
問10	答え 1 南東	夏になると、陸地が海よりも早く温まるため、相対的に気圧が低い大陸側に向かって、海から湿った空気が流れ込みます。これが南東の風となり、アジア東部や南部に多くの雨をもたらします。逆に冬は、冷えた大陸から海に向かって北西の風が吹くため、乾燥した季節となります。
問11	答え 2 マニラ	マニラは、フィリピンの最大の島であるルソン島に位置する首都です。古くからアジアとヨーロッパを結ぶ貿易拠点として発展し、スペイン統治時代にはその中心地として機能しました。現在でもフィリピンの政治、経済、教育の中心地として多くの企業や官公庁が集まっています。
問12	答え 1 乾燥帯	乾燥帯では、水を得るために地下水を利用する「カナート」のような工夫や、オアシス周辺での農業など、厳しい環境に適応した暮らしが築かれてきました。農耕よりも牧畜が盛んな地域も多くあります。
問13	答え 2 沿岸部	1980年代初頭、改革開放政策の一環として設けられた最初の経済特区（深圳など）は、香港や台湾に近く、歴史的に華僑との結びつきが強い中国の沿岸部に集中しました。この地域は貿易の利便性が非常に高く、外国企業が工場を建設する際に最適な立地条件を備えていました。
問14	答え 4 ヒマラヤ山脈	ヒマラヤ山脈には、世界最高峰のエベレストをはじめとする8000メートル級の山々が多数存在します。これらは、インド亜大陸がユーラシア大陸に衝突することで隆起してできました。
問15	答え 2 エベレスト	エベレストは中でも最も高く、地球の頂点と呼ばれます。非常に険しく厳しい気象条件のため、登山家にとっても究極の難所です。周辺地域は独特の気候や生態系を持っており、周辺の山々と合わせて世界的な観光地や研究対象となっています。